2009年7月 Coutry Squares 伊藤達彦

SDやRDのアナログレコードをデジタル化するための方法は、これまでは結構難しい技術が必 要でした。パソコンとレコードプレーヤーとの間に、アナログ音楽を取り込むための「オーディオプ ロセッサー」と言う機器を経由して作業をしなければなりませんでした。

それが、最近の技術革新のおかけで、プレーヤーそのものに【取り込む機器を内蔵した】プレー ヤーが発売されるようになったのです。今回は、『これからトライしようととしているあなた』向けの 情報をお知らせします。

SD協会ホームページ耳より情報コーナー「レコードなどのアナログ音楽をパソコンに取りこむABC」 2008/2/26付け参照

これまでは!











handy trax USB





オーディオプロセッサ・

USB 接続で簡単録音!レコートライブラリーをテンタルIC!

最安12,600円(税込)

Vestax USB搭載 ポータブルレコードプレーヤー handy trax USB

いつでも、どこにでも持ち出せて、気軽にアナログレコードを楽しみたい...。そんな思いをカタチにした handy traxがUSB録音機能を搭載して、さらなる進化を遂げました。 コンパクトでポータブルなコンセプトはそのままに、お手持ちのコンピュータとUSB接続するだけで、古くなったレコードをデジタルデータに変換し、CD-Rで永久保存したり携帯音楽プレーヤーで楽しむことができ

ます。

ピッチ可変範囲: ±10%

内臓スピーカー径:77mm

出力:最大4W(8Ω)

電源: AC12V 300mAまたはDC9V(単一乾電池 x 6本)

重量:2.0kg(乾電池含まず)

付属品:専用電源アダプタ。USBケーブル

力:ステレオRCAピンジャックx1 出 3.5Φミニヘッドフォンジャック x 1







USBメモリーに直接録音できるプレーヤーも 発売されていますが、「速度調節ができない」 「持ち運びに適していない」 欠点?もあるのです。



電池でも動く